



障害学生支援センター

アクセス

どんなところ？

「誰もが自分らしく学び合う」

大学生活では、学習のスタイル、生活のスタイルともにこれまでとは大きく変化します。

障害学生支援センターでは、大学生活につまずきを感じている学生や障害のある学生からの修学に関わる相談に応じます。

教職員や保護者の方の相談も可能です。

障害のある学生が自分らしく学び、豊かな学生生活を送ることが出来るようにサポートしていますので、お気軽にご相談下さい。

スタッフ

- センター長 前田 雅人 (副学長 教育学部教授)
- 専任教員 今村 智佳子 (特任助教 臨床心理士)
- 事務員 堀ノ内 貴子
- 支援員 2名



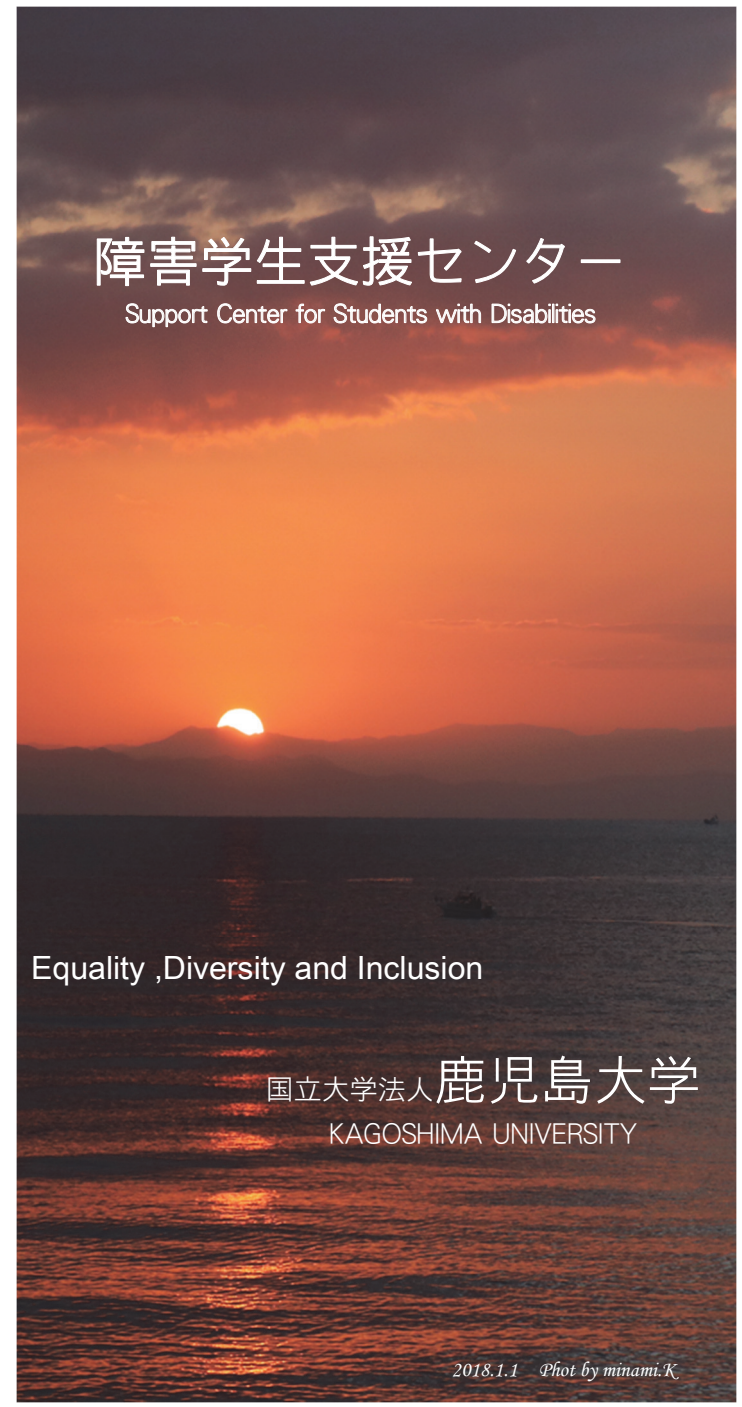
共通教育棟 1号館 2階

9:00~17:00 (月曜日~金曜日)

障害学生支援センターでは、バリアフリーマップを作成し、配布しておりますので、お気軽にお尋ねください (HPにも掲載)。

障害学生支援センター
Support Center for Students with Disabilities

鹿児島市郡元 1-21-30
共通教育棟 1号館 2階
TEL&FAX 099-285-3287
E-Mail learning-support@gm.kagoshima-u.ac.jp
<https://www.kagoshima-u.ac.jp/syogaku>
※来室の際に、支援が必要な場合は、ご連絡下さい。



障害学生支援センター

Support Center for Students with Disabilities

Equality , Diversity and Inclusion

国立大学法人 **鹿児島大学**
KAGOSHIMA UNIVERSITY



学生生活につまずきを感じている学生・保護者の方へ

- 「学校に行けない」
- 「授業についていけない」
- 「ゼミやサークルの活動がうまくいかない」
- 「やる気が起こらない」
- 「生活リズムがつかれない」

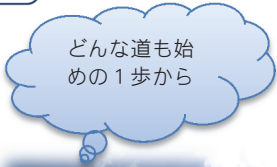
このような悩みは大学生の多くが経験することかもしれません。学内には、色々な相談機関があります。自分が相談できそうな場所に相談してみると何かきっかけになるかもしれません。

つまずきをきっかけにステップアップ！！

入学希望の学生・保護者の方へ

未来の自分を考えよう！

受験を検討されている障害のある学生や保護者からの「どんな生活が送れるか？」といった相談も受けつけます。志望する学科と学びたいことが合っているかを検討することは重要です。早い時期に是非お問い合わせください。



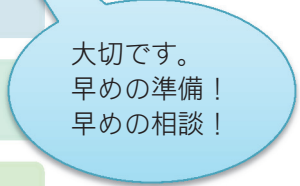
障害のある学生・保護者の方へ

- 「先生の話が聞き取れない」
- 「大きな教室だと音が気になって講義に集中できない」
- 「グループワークに取り組めない」
- 「コミュニケーションがうまくいかない」
- 「受診のための欠席に配慮してほしい」等

修学上の相談をお受けしています。

自分に合う修学の方法を見つけよう！

- ・ 支援申請書を提出する
- ・ 学内の相談機関と連携する
- ・ スキルアップの練習をする…etc.
一緒に考えましょう。



学生のみなさんへ

diversity ある大学を共に創ろう！

『誰もが自分らしく学びあう』大学を目指して一緒に活動しませんか。

- ・ ノートテイク（聴覚に障害がある学生へ、筆記に不自由がある学生へ）
- ・ 移動支援（移動や講義の準備に不自由がある学生へ）

障害のある学生の立場に立って支援活動に取り組んでくださる方を募集しています。興味のある学生は是非、障害学生支援センターを訪ねてください。

教職員の方々へ

・ 障害のある学生が受講しているが、どんな支援方法があるか分からない。

・ 支援申請書が届いたが、自分の講義のスタイルに合わないので支援内容を検討したい。

* このような場合、障害学生支援センターにお問い合わせください。

各部局の障害学生委員への相談も可能です。

修学支援に関する、ICレコーダーや支援ソフトウェア等の情報機器や書籍の貸出も行っています。お気軽にお問い合わせ下さい。